

杉の子だより

NO.8

令和4年12月15日

ちくさ杉の子こども園
園長 平瀬 晶子

寒さが身に染みる季節となりました。
冷たい風に鼻を赤くしながらも、元気に遊ぶ子どもたちの姿にたくましさを感じているこの頃です。
12月は、子ども達が楽しみにしているクリスマス会を実施します。玄関と遊戯室にクリスマスツリーを出し、園児全員で飾りをつけました。

25日から幼稚園部は冬休み、保育園部は冬季保育に入ります。早寝・早起き・朝ごはんの習慣を継続し、健康な体づくりを進めましょう。不規則な生活は、食生活の乱れや睡眠不足などにつながり、体の抵抗力が弱まり体調をくずしやすくなります。朝は遅くても登園時間の1時間前には起きることができるといいですね。特に、年長児は4月の入学に向けての習慣となることが望ましいです。2学期終業式には冬休みの過ごし方を確認します。『火の用心や交通事故、家庭内の事故に注意をしましょう』というような内容です。家の中でも暖房器具、鍋料理など、火気を使う機会が増えますので火傷など、家庭内の事故が起こらないように十分ご注意ください。また、家族みんなで新しい年を迎える準備をする中で、子ども達にもできる仕事を任せてみて下さい。まずは、自分の持ち物やおもちゃの整理、食事の準備や片付けなど、お子さんと相談しながら、責任をもって取り組みましょう。そして、お正月の伝承遊びである「たこあげ」「こままわし」で寒くても体を動かして元気に遊びましょう。また、かるた、トランプ、すごろくなどは、遊びながら自然と文字や数に興味をもつ機会にもなりますので、家族で楽しんで下さい。

保護者、地域の皆様には、子ども達の活動に対しましてご協力、ご支援いただきましたこと厚くお礼申し上げます。年末年始は、子ども達がいろいろな人に出会う機会が多くあると思います。その時は、気持ちの良い挨拶ができるといいですね。皆様、良い年をお迎えください。

体力づくり

寒さに負けず、毎朝体力づくりに励んでいます。まずは園庭をジョギングし、体が温まったら縄跳びや、大縄跳びをしています。友達が頑張っている姿を見て刺激を受け、意欲をもって取り組んでいます。



1・2 歳児も元気に参加しています。



しーたんチャレンジ

7月と11月に4・5歳児が、25m走、ボール投げ、立ち幅跳びの体力測定を実施しています。



遠くまで投げるぞ～！
せーの!!!



手を大きく振って、
1・2・3 ジャンプ!



環境教育活動

環境教育活動に4・5歳児が参加し、今回は園庭の草花を使って、4歳児は鳥の羽、5歳児はスモックを作りました。



「わたしのワンピース」の絵本を読んでいたが、スモック作りに挑戦



完成後、活動の振り返りで作品についてみんなの前で一人ずつ発表しました。



秋を感じるきれいな鳥の羽がたくさん完成しました。



えりの工夫を見てね



クリスマスは元々「イエス・キリストがこの世に降り立った日」として祝われている日でしたが、時期ははっきりわかっていないそうです。
「サンタクロースって?」「メリークリスマスって?」どういう意味?といろいろと知りたくなりますが、クリスマスに関する絵本を読んだり、子ども達と一緒に調べたりして、おもしろい発見をしたいと思います。また、毎年、どんなプレゼントが欲しいなど友達や先生と語り合う子ども達ですが、なかにはサンタさんに手紙を書きたいと考える子もいます。街はクリスマス飾りやイルミネーションでキラキラ輝いていますが、クリスマスの話をする子ども達もキラキラと目を輝かせています。お部屋では飾りや、サンタさんにプレゼントを入れてもらう袋を作り、ウキウキ、わくわくの毎日です。

12月の行事

- 1日 うさちゃんクラブ
- 2日 身体測定
- 8日 中3ふれあい交流会
- 9日 弁当日
- 13日 園小中高合同マラソン大会
- 15日 お話し広場(小学4年生)
- 16日 誕生会 クリスマス会
- 19日 避難訓練
- 23日 2学期終業式
- 25日 幼稚園部冬休み
保育園部冬季保育

1月の予定

- 11日 3学期始業式
- 12日 身体測定
- 17日 1.17 追悼 避難訓練
- 19日 誕生会
- 20日 弁当日

☆予定は変更になる場合がありますのでご了承ください。

薄着・重ね着で元気に過ごしましょう

寒いといふ厚着をさせたくなりませんが、薄着で寒さや外気を感じることで、寒さへの適応力がつきます。また、セーターやフリースなど厚いものを1枚着せるよりも、重ね着をするほうが空気の層が厚くなり、温かさがアップします。



肌着を着せましょう

冬でも外遊びなどで汗をかきます。綿の肌着を着せてください。寒い時期は半そでの肌着もおすすめです。

薄着の重ね着で体を温かく

長そでシャツの上に半そでのTシャツやベストを着せ、外に出るときはトレーナーやセーターを……という具合に衣類を重ねると温かく、調節もしやすいです。

靴下はくるぶしまで

足首は皮膚が薄く冷えやすい部位です。靴をはくときは、くるぶしを覆う長さの靴下を。